

社会医療法人原土井病院治験審査委員会
会議の記録の概要

開催日時	令和元年 5 月 7 日（火曜日） 16 時 00 分から 16 時 53 分
開催場所	社会医療法人原土井病院 第 1 会議室
出席委員名	朔 元則、上崎 典雄、林 信至、本松 重盛、関 成人、池松 秀之、 廣瀬 禎子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	議題 1 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「興和株式会社の依頼による PEMAFIBRATE TO REDUCE CARDIOVASCULAR OUTCOMES BY REDUCING TRIGLYCERIDES IN PATIENTS WITH DIABETES」を実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議はこれまでに得られている非臨床試験・臨床試験の成績、実施医療機関・治験責任医師の適格性等を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 2 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「興和株式会社の依頼による PEMAFIBRATE TO REDUCE CARDIOVASCULAR OUTCOMES BY REDUCING TRIGLYCERIDES IN PATIENTS WITH DIABETES」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 3 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による間質性肺疾患を伴う全身性強皮症」（SSc-ILD）の患者を対象に、ニンテダニブの長期的な安全性を検討する非盲検延長試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬概要書、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし

	議題 4 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「アッヴィ合同会社の依頼による中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumab の安全性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検試験 (LIMMITLESS 試験)」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 5 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 6 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4059 第Ⅱ相試験難治性天疱瘡を対象とした多施設共同非盲検非対照単群試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 7 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「日本イーライリリー株式会社の依頼による重症又は極めて重症の円形脱毛症を有する患者を対象としたバリシチニブ LY3009104)の第Ⅱ/Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

	【報告事項】 なし
	議題 8 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「大正製薬株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした TS-152 の第Ⅱ/Ⅲ相試験」、「大正製薬株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした TS-152 の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験薬概要書補遺の追加内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 9 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY3009104 長期第Ⅲ相試験（JADY）」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 10 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「アッヴィ合同会社の依頼による関節リウマチ患者における ABT-494 の第Ⅲ相無作為化二重盲検比較試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 11 【審議事項】 6 施設からの審査依頼により、「田辺三菱製薬株式会社の依頼による変形性関節症患者を対象とした MT-5547 の第Ⅱ/Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施計画の変更内容

	を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 12 【審議事項】 3 施設からの審査依頼により、「田辺三菱製薬株式会社の依頼による遅発性ジスキネジア患者を対象とした MT-5199 の第Ⅱ/Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 13 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「(治験国内管理人) IQVIA サービスズジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者としたエンパグリフロジンの第Ⅲ試験」、「(治験国内管理人) IQVIA サービスズジャパン株式会社の依頼による駆出率が低下した慢性心不全患者としたエンパグリフロジンの第Ⅲ試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 14 【審議事項】 2 施設からの審査依頼により、「アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象とした AMG 423 の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 15 【審議事項】 2 施設からの審査依頼により、「大日本住友製薬株式会社の依頼による S E P-4199 の第Ⅱ相試験」を継続して実施することの妥当性について

	て審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 16 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「塩野義製薬株式会社の依頼による児童思春期うつ病患者対象とした LY248686（デュロキセチン塩酸塩）の第Ⅲ相試験」、「塩野義製薬株式会社の依頼による児童思春期うつ病患者対象とした LY248686（デュロキセチン塩酸塩）の継続長期第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題 17 【審議事項】 なし 【報告事項】 1 施設より、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の長期安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検実薬対照試験」の終了報告が提出されたことが報告された。特に問題なく治験が実施されたことを確認した。
	議題 18 【審議事項】 なし 【報告事項】 1 施設より、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の長期安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検実薬対照試験」の終了報告が提出されたことが報告された。特に問題なく治験が実施されたことを確認した。

	議題 19 【審議事項】 なし 【報告事項】 1 施設より、「ファイザー株式会社の依頼による膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の長期安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第 3 相多施設共同無作為化二重盲検実薬対照試験」の終了報告が提出されたことが報告された。特に問題なく治験が実施されたことを確認した。
	議題 20 【審議事項】 なし 【報告事項】 1 施設からの審査依頼により、「第一三共株式会社の依頼による DS-5565 の中枢性神経障害性疼痛患者を対象とした臨床第Ⅲ相試験」について、治験分担医師追加 したうえで、治験を継続して実施することの妥当性について 2019 年 4 月 8 日に迅速審査を行い承認したことが報告された。
特記事項	